

消防団人事異動

和寒町消防団に関する人事異動についてお知らせします。(敬称略)

●平成29年5月1日付入団

団員 玉根 拓也

団員 中田 尚彰(機能別消防団員)

※機能別消防団員とは、元消防職員・消防団員を対象に、災害発生時に支援活動を行う隊員であり、消防団活動を補完する役割を担っています。主な活動としては、基本団員(現消防団員)の補佐、車両の運行、交通整理、被災者のケア等の後方支援に従事することになっています。

放送大学10月入学生募集

放送大学はテレビ・ラジオ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま平成29年10月入学生を募集しています。詳しい資料を送付しますので、お気軽にお問い合わせください。

○募集学生の種類

—教養学部—

科目履修生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)

全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す)

—大学院—

修士科目生(6ヶ月在学し、希望する科目を履修)

修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

○出願期間

平成29年6月15日～8月31日、9月1日～9月20日(インターネット出願も受け付けています)

○資料請求(無料)・お問合わせ先

〒070-0044 放送大学北海道学習センター旭川サテライト

TEL: 0166-22-2627 FAX: 0166-22-2627 放送大学ホームページ <http://www.ouj.ac.jp>



こ れ か ら の 家 庭 教 育

～これからの国際教育～

学習指導要領の改訂により、現代の子どもたちは一昔前には考えられないようなたくさんの宿題が課されています。一方で、また新たな学習指導要領の実施により早い地域では来年度から、遅くとも平成32年度には全国の小学校で英語が教科化されます。現代の子どもを取り巻く学習環境は確実に昔と比較して変化してきています。

ある調査では、英語が苦手な親ほど熱心に子どもに英語教育をし、得意な親ほど、子どもには英語教育を強制しないそうです。英語を話せる親の考えとしては、「その気になれば英語はいつでも習得できる」「言語は目的ではなく、ツールである」

「あまり小さいころから多言語教育をするとダブルリミテッド*1の心配がある」などがあげられていました。(*1母語、他言語ともに年齢相応な能力に達しないこと)



現在は昔に比べて翻訳サービスがとても充実してきました。これからの時代に必要とされているのは、単にマルチリンガル(多言語を喋れる力)ではなく、自分とは違う文化、風習、考え方をもった人々をよく理解し、コミュニケーションを取ることが出来るマルチカルチュラルな人物ではないでしょうか。

各家庭でも、子どもたちが学校で学んできた英語で外国人とコミュニケーションを取る機会を作ってあげられると、子どもにとって良い刺激になりそうですね。